

# 平成 28 年度土壌汚染対策基金事業報告書

## 基本方針

土壌汚染対策法に基づく指定支援法人として、「土壌汚染対策基金」の造成に努めるとともに、同基金をもとに次の業務を実施した。

## 事業報告

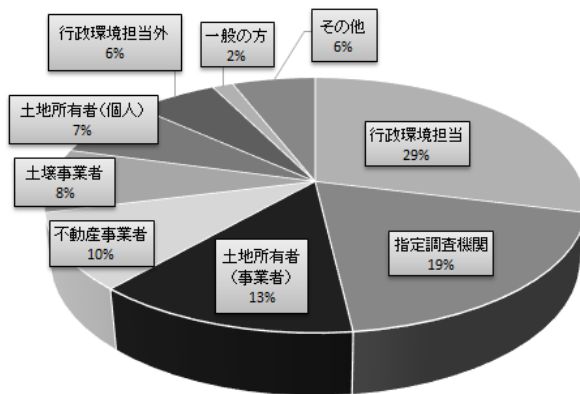
### 1. 助成金交付事業（経費 0 千円）

(1) 助成相談の実施や普及啓発による助成金交付事業の PR に努めたが、都道府県等からの助成金交付の申請はなかった。

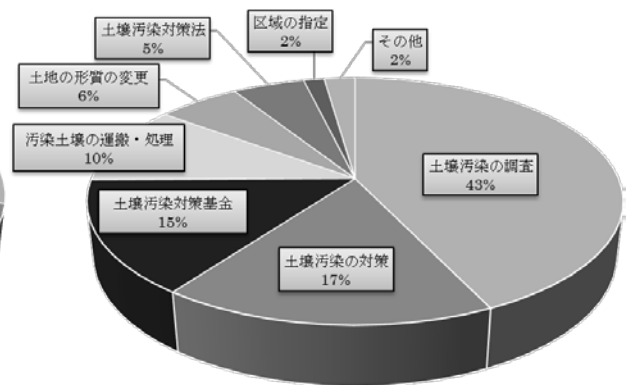
### 2. 照会・相談事業（経費 2,330 千円）

■ 土壌汚染状況調査、要措置区域内の土地における汚染の除去等の措置及び形質変更時要届出区域内の土地における形質変更について、メール等による照会、相談への対応及び助言を行った。また、土地所有者等向けの相談については、当協会事務所での面接相談、セミナー併設相談会（京都市）のほか、電話及びメールでの相談・助言を行った。また、地方自治体に協力を依頼して土壌汚染に関する相談会を静岡市、大阪市、茅ヶ崎市で開催した。

平成 28 年度の相談件数は、135 件であった。内訳は以下のグラフのとおり。



相談者の内訳



相談内容の内訳

- 助成金交付相談<助成金交付対象者からの申請手続き等に係る相談業務>  
電話による具体的な相談が 20 件あったが、すぐに申請に至る相談はなかった。

### 3. リスクコミュニケーション業務 (経費 10,464 千円)

土壌汚染対策法の周知およびリスクコミュニケーション等の普及を行うため、以下の事業を実施した。

#### (1) 土壌汚染対策セミナーの開催

土壌汚染の環境リスクに関する知識の普及及び理解の増進のため、環境省及び当協会の主催による「土壌汚染対策セミナー」を開催（仙台市、横浜市、京都市の 3 ヶ所、参加人数計 387 人）した。セミナーのプログラムは巻末を参照。

#### (2) セミナー等への講師派遣

NPO 等が開催する土壌環境をテーマとするセミナー等への土壌環境の専門家の派遣（7 回、8 人）を行った。

No	日付	依頼者	開催地	講演タイトル
1	平成 28 年 5 月 25 日	岐阜地区地下水対策協議会	岐阜県	土壌・地下水汚染対策工法及びその適用事例
2	平成 28 年 10 月 26 日	NPO 土壌汚染対策コンソーシアム	大阪府	現地調査の留意点(現地確認から試料採取全般で起きやすい不具合やミス事例について)
3	平成 28 年 11 月 22 日	宮城県	宮城県	調査から区域指定の流れ・工場操業中の土壌汚染対策
4	平成 28 年 11 月 22 日	宮城県	宮城県	土壌汚染と不動産取引
5	平成 29 年 2 月 1 日	岡山県	岡山県	土壌汚染に関する住民対話の基本と進め方
6	平成 29 年 2 月 8 日	静岡県環境保全協会	静岡県	土壌汚染対策法について
7	平成 29 年 2 月 28 日	茅ヶ崎市	神奈川県	土壌汚染対策について(土壌汚染対策法及び調査・流れ・対象範囲について)
8	平成 29 年 3 月 1 日	NPO 土壌汚染対策コンソーシアム	大阪府	土壌汚染を取り巻く最近の話題

(3) パンフレットの増刷

既存パンフレットの増刷及び新規パンフレット「土壌汚染について知ろう」の作成・配布、ホームページの改訂作業を進めた。

(4) 環境イベント等での普及啓発

「土壌・地下水浄化展」（平成28年10月19日～12日・東京ビッグサイト・総来場者数10,637人）及び「エコプロ2016 環境とエネルギーの未来展」（平成28年12月8日～10日・東京ビッグサイト・総来場者数167,093人）の展示ブース内において、土壌環境及び土壌汚染対策基金のパネルの展示及び土壌環境に関連する冊子等を配布して一般の方への土壌環境への理解に努めた。また、「エコプロ2016 環境とエネルギーの未来展」会場では事業者及び広く一般から土壌環境保全に関する相談を受け、特に一般の方への土壌環境への関心と理解に努めた。

(5) ホームページの充実

土壌汚染対策法の要措置区域における指示措置等の実施の流れ及び形質変更時要届出区域における土地の形質の変更の流れについて新規コンテンツを作成し、掲載した。

また、ホームページ利用者からのコンテンツに対する要望やホームページ全般に関するご意見・ご感想をいただけるように構成を変更した。

(6) 土壌汚染に関する展示用パネルの貸出

環境関連イベント、セミナー、講師派遣等で貸出を随時進めた。

(7) その他

土壌汚染対策基金の一層の活用、助成案件の掘り起こしを目的に、都道府県等を対象にアンケート調査を実施した。回答結果から別途 10 自治体 14 案件について個別にヒアリングを実施した。

平成 28 年度 土壌汚染対策セミナー プログラム

仙台会場 平成 28 年 9 月 30 日 (金)

横浜会場 平成 28 年 10 月 13 日 (木)

京都会場 平成 28 年 11 月 22 日(火)

時間	所要分	内 容	講師
13:00~13:05	5 分	開会挨拶	日本環境協会 専務理事 柏木順二
13:05~13:25	20 分	土壌環境行政の最新動向 (質疑応答 5 分)	環境省 水・大気環境局 土壌環境課
13:25~13:45	20 分	自治体における土壌汚染の現状と取り組みについて (質疑応答 5 分)	宮城県、神奈川県、京都府〔開催地の自治体〕
13:45~14:30	45 分	土壌汚染のリスクと管理	放送大学和歌山学習センター 所長 平田健正
14:30~14:45	15 分	休憩	
14:45~15:30	45 分	土壌汚染対策法の調査・措置の概要 (質疑応答 5 分)	日本工営(株) 中央研究所 副技師長 鈴木弘明
15:30~16:15	45 分	土壌汚染に関するリスクコミュニケーション の事例紹介 (質疑応答 5 分)	国際航業(株) フェロー 中島誠
16:15~16:25	10 分	土壌汚染対策基金の活用について	日本環境協会 専務理事 柏木順二